

Studies in Languages and Cultures

<http://hdl.handle.net/2324/5515>

出版情報：言語文化論究. 14, 2001-07-12. Faculty of Languages and Cultures, Kyushu University
バージョン：
権利関係：



言語文化論究

No.14

2001

目次

論文

青山 太郎	ロシアの性愛論 VIII — 去勢派 2 —	1
福元 圭太	個体発生・系統発生・精神分析 — エルンスト・ヘッケルの思想(2) —	19
新保 弼彬	見霊者ゲーテとその文学(2)	31
棚瀬 明彦	テキスト・データベースによる詩的語彙の頻度とその分析 — ヘルダーリンの「火」に関する語, Feuer と Flamme を中心に —	51
Phillip BACKLEY	The Stability of Geminate Consonants	61
板橋 義三	「樺太アイヌ語の母音の長短と北海道アイヌ語のピッチアクセントとの史的関係(1)」 — 両アイヌ方言の音韻における史的関係の解明に向けての研究序説 —	87
Andreas KASJAN	Betrachtungen zur Verbalenz und ihrer Bedeutung für den Deutschunterricht in Japan	105
大津 隆広	照応と関連性	113
田中 俊也	The Indo-European Background of Old English <i>ge-neah</i> 'is sufficient': Application of a Non-Brugmannian Method	127
山村ひろみ	estar siendo について	143
鈴木 右文	大学間双方向遠隔英語授業の試みと諸問題	169

翻訳

中里見 敬・清水賢一郎	リディア・リウ著「文化と国粹を再考する」	185
小野 和人	ヘンリー・D・ソロー「月下の自然」	205
高藤 冬武	バンジャマン・コンスタン『日記』(XIII)	221

研究ノート

栗山 暢	ドイツ語形態素解析のための覚え書	253
------	------------------	-----

資料紹介

中国遼寧省立図書館特蔵部・松原 孝俊 編	中国遼寧省立図書館蔵朝鮮古籍書目	263
----------------------	------------------	-----

九州大学大学院言語文化研究院